

令和6年度 高豊中学校教育方針

1 本校の教育目標

「自主・協力・創造」の心を養い、徳・知・体の調和と統一のある人間性豊かな生徒を育てる。

目指す生徒像	
○	自ら学ぶ生徒
○	人と自然を愛する生徒
○	たくましく生き抜く生徒

高豊中生徒の指針	
く	くじけない心
ろ	労を惜しまぬ体
し	信頼する仲間
お	大きな夢

2 経営方針

～すべての生徒が通いたくなる魅力的な学校を創り、
すべての生徒に豊かな経験をさせることで
すべての生徒の自己肯定感を向上させる～

学校を「活躍の場」「認められる場」「安心できる場」に

(1) 生徒の活躍の場となる学校

- ① 思考力・表現力の育成をめざした授業づくり
- ② 感動ある学校・学年行事、生徒会活動の創造
- ③ 異学年との関わりを重視した活動の充実

(2) 生徒が認められる場となる学校

- ① 生徒一人一人を大事にし、よさ・成長を見逃さない指導の徹底
- ② 自分のよさ・成長を実感させる相互評価や自己評価の工夫
- ③ 生徒の活躍を家庭・地域に伝える積極的な情報発信

(3) 生徒が安心できる場となる学校

- ① 人間関係づくり活動「スリンプルプログラム」の充実
- ② 自他の「いのち」を大切にする心の育成
- ③ 安全で過ごしやすい教育環境の整備

家庭・地域・3小
学校との連携

3 本年度の重点努力目標

(1) 活躍の場

- ① アウトプット活動を積極的に取り入れたアクティブな授業への転換を図る。
- ② 生徒の願いを大切に、生徒と教職員が力をあわせ、心が動く感動的な行事を創り上げる。
- ③ 縦割り活動など、異学年との交流の場を積極的に設ける。

(2) 認められる場

- ① 生徒一人一人の小さな成長を見逃さず、温かい声かけで認めていく指導を全教職員が徹底して実施する。
- ② お互いのよさを認め合ったり、自分の成長を実感したりする活動を授業や行事に位置づける。
- ③ 通信や学校ホームページの充実を図り、生徒の姿、学校の方針を積極的に発信する。

(3) 安心できる場

- ① 学級を、人間関係づくりを学ぶ場としてとらえ、週1回「スリンプルプログラム」を導入するなど、人間関係づくり活動に積極的に取り組む。
- ② いじめにつながる冷やかしや他人の失敗を笑う態度に対しては、断固として許さない姿勢を示し、毅然とした指導をする。
- ③ 「危機管理のさしすせそ」を常に頭に置き、教育活動での安全管理体制の意識の向上を図る。

(4) 保護者・地域・3小学校との連携の強化

- ① 通信やホームページを充実させ、保護者・地域へ学校の様子を積極的に情報発信する。
- ② 地域で生徒が輝く場、郷土愛を育てる場として、資源回収・農業体験・海岸クリーン活動等を位置づけ、積極的に参画していく。
- ③ 小中一貫教育を推進し、3小学校との連携を密にした実践を行う。特に、児童生徒の交流活動を充実させる。